

学校教育目標	夢実現。思ふ、学ぶ、挑む生徒の育成		
育成を目指す資質・能力	思ふ「学びに向かう力・人間性」の涵養	学ぶ「思考力・判断力・表現力」の育成	挑む「知識・技能」の習得

	学力状況について	学習状況について																																																																																																			
児童生徒の課題	<p>○全国学力状況調査(3年)(平均正答率)</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>本校</td> <td>大分県</td> <td>全国</td> </tr> <tr> <td>国語</td> <td>63</td> <td>58</td> <td>58.1</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>58</td> <td>50</td> <td>52.5</td> </tr> </table> <p>○大分県学力定着状況調査(2年)(目標値以上)</p> <table border="1"> <tr> <td>正答率</td> <td>国語</td> <td>66.8</td> <td>社会</td> <td>52.3</td> <td>数学</td> <td>57.4</td> <td>理科</td> <td>60.1</td> <td>英語</td> <td>52.4</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>国語</td> <td>63.5</td> <td>社会</td> <td>50.5</td> <td>数学</td> <td>56.7</td> <td>理科</td> <td>59.1</td> <td>英語</td> <td>51.7</td> </tr> </table> <p>○1学期期末テスト 70点以上60%以上 40点未満10%以内</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="5">70点以上(%)</th> <th colspan="5">40点未満(%)</th> </tr> <tr> <th>国語</th> <th>社会</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>英語</th> <th>国語</th> <th>社会</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>英語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>60.7</td> <td>40.0</td> <td>68.2</td> <td>73.6</td> <td>72.0</td> <td>16.8</td> <td>32.7</td> <td>10.6</td> <td>8.1</td> <td>11.4</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>58.3</td> <td>55.7</td> <td>49.3</td> <td>58.5</td> <td>31.6</td> <td>7.0</td> <td>13.9</td> <td>22.3</td> <td>12.2</td> <td>27.6</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>53.6</td> <td>73.6</td> <td>60.5</td> <td>51.5</td> <td>52.5</td> <td>15.3</td> <td>11.5</td> <td>18.0</td> <td>19.2</td> <td>22.8</td> </tr> <tr> <td>学校全体</td> <td>57.4</td> <td>56.8</td> <td>59.6</td> <td>61.1</td> <td>52.5</td> <td>13.2</td> <td>19.3</td> <td>16.9</td> <td>13.3</td> <td>20.5</td> </tr> </tbody> </table> <p><分析> ・全国学力・学習状況調査や県学力定着状況調査では、全ての教科で全国平均または目標値を上回っている。 ・知識・活用に分けると、知識の正答率は、全ての教科で目標値を超えている。活用の正答率は、数学と理科で目標値よりもやや低くなっている。領域別で見ると、社会では、「歴史」、英語では「話すこと、聞くこと」、国語では、「書くこと」の分野が、やや目標値を下回っている。各教科の分析結果のもと授業の改善が必要である。 ・1学期期末テストにおいては、70点以上の割合を60%以上にする目標は、あと少しで達するが、40点未満の割合を10%以内にする目標は、ほとんどの教科で達成できていない。定期テスト前の教え合い学習や補充学習の充実を図る必要がある。</p>		本校	大分県	全国	国語	63	58	58.1	数学	58	50	52.5	正答率	国語	66.8	社会	52.3	数学	57.4	理科	60.1	英語	52.4	目標値	国語	63.5	社会	50.5	数学	56.7	理科	59.1	英語	51.7		70点以上(%)					40点未満(%)					国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語	1年	60.7	40.0	68.2	73.6	72.0	16.8	32.7	10.6	8.1	11.4	2年	58.3	55.7	49.3	58.5	31.6	7.0	13.9	22.3	12.2	27.6	3年	53.6	73.6	60.5	51.5	52.5	15.3	11.5	18.0	19.2	22.8	学校全体	57.4	56.8	59.6	61.1	52.5	13.2	19.3	16.9	13.3	20.5	<p>○全国学力・学習状況調査(3年)</p> <p>・1日の学習時間(学校の授業以外平日)の割合 3h以上:18.8% 2~3h以上:36.9% 1~2h以上:30.3%</p> <p>(以下の質問①できた②どちらとも言えなかった③どちらかと言えなかった④できていない)</p> <p>・話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりすることができた。 ① 44.6% ② 44.2% ③ 8.5% ④ 0.4%</p> <p>・各教科学んだことを活かし、自分の思いや考えをまとめる活動を行った。 ① 27.7% ② 51.5% ③ 17.3% ④ 2.7%</p> <p>・学習した内容で、分かった点やよくわからなかった点を見直し、次に繋げることができているか。 ① 32.7% ② 46.5% ③ 17.3% ④ 1.9%</p> <p>○大分県学力定着状況調査(2年)</p> <p>・1日の学習時間(学校の授業以外)の割合 3h以上:31.4% 2~3h:40.7% 1~2h:19.0% 0~1h:6.2%</p> <p>(以下の質問①よく行った②時々行った③あまり行かなかった④行かなかった)</p> <p>・授業では、とどろ同士やグループで話し合ったり、議論したりすることがありますか。 ① 64.2% ② 29.6% ③ 6.2% ④ 0%</p> <p>・クラス全体やグループ、友だち同士の話し合いで自分の意見を積極的に発言していますか。 ① 29.6% ② 43.4% ③ 24.30% ④ 2.2%</p> <p>・授業では、友達と教え合う時間があるか。 ① 76.5% ② 21.7% ③ 1.8% ④ 0%</p> <p>・グループで話し合う授業は楽しいか。 ① 楽しい54.9% ② まあまあ楽しい36.7% ③ あまり楽しくない7.1% ④ 楽しくない1.3%</p> <p><分析> 授業での話し合いや、教え合い活動が8~9割程度行われており、相手の考えや意見を聞き、自分の考えをもち、それを伝える場は十分に確保できていると考えられる。話し合いの場面で、自分の意見を積極的に発言できたかの質問に対して、できたと答えた生徒が7割程度である。今後は、話し合いの場面で、自分の意見を活発に発言できるよう工夫が必要である。</p>
		本校	大分県	全国																																																																																																	
国語	63	58	58.1																																																																																																		
数学	58	50	52.5																																																																																																		
正答率	国語	66.8	社会	52.3	数学	57.4	理科	60.1	英語	52.4																																																																																											
目標値	国語	63.5	社会	50.5	数学	56.7	理科	59.1	英語	51.7																																																																																											
	70点以上(%)					40点未満(%)																																																																																															
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語																																																																																											
1年	60.7	40.0	68.2	73.6	72.0	16.8	32.7	10.6	8.1	11.4																																																																																											
2年	58.3	55.7	49.3	58.5	31.6	7.0	13.9	22.3	12.2	27.6																																																																																											
3年	53.6	73.6	60.5	51.5	52.5	15.3	11.5	18.0	19.2	22.8																																																																																											
学校全体	57.4	56.8	59.6	61.1	52.5	13.2	19.3	16.9	13.3	20.5																																																																																											
指導の状況	<p>・定期テストに向けて、計画表作成や教え合い学習を取り入れ、テスト勉強の進め方について指導を行った。</p> <p>・昼休みや放課後に補充学習を行い、基礎学力の定着を図るための取組を行った。</p> <p>・単元テストや小テストを行い、事後の指導でやり直しを充実させることで、定期テストにつながるよう指導した。</p> <p>・課題の提出ができていない生徒には個別の指導を行うと同時に、家庭との連携を取り、基礎学力の定着を図った。</p> <p>・デジタルドリルやロイノートの問題機能を活用し、生徒がそれぞれの学力に応じた問題に主体的に取り組めるよう指導した。</p>																																																																																																				

学力に関する達成指標

○「授業が楽しい、よくわかった」と答える生徒を90%以上にする。

	【授業改善】	【家庭・地域との協働】
今後の具体的な取組	<p>〈授業改善のテーマ・重点〉</p> <p>(授業改善テーマ) 主体的・対話的で深い学びを生み出す授業づくり (授業改善の重点) ICT機器を活用し、基礎学力の定着と主体的・対話的な深い学びの実現に向けた授業改善を図る。</p>	<p>〈家庭・地域の取組内容〉</p> <p>○保護者が子どもの様子(学習状況や自己の生き方を実現する力)に関心をもち、子どもと話す。 ○授業参観や学校行事に参加する。</p>
	<p>〈取組内容〉</p> <p>○小テストや単元テスト等を行い、スモールステップで学習内容を定着させる。 ○ペアやグループ活動を取り入れ、考えを広げたり深めたりするための手立てを工夫する。 ○ICT機器を効果的に活用し、分かりやすい授業展開を行う。</p>	<p>〈家庭・地域の取組指標〉</p> <p>○進路や仕事、学校生活や社会で起きていることなどについて、10分程度週に1回以上は子どもと話をする。 ○学校や学年・学級通信により、学校の様子を地域や保護者に伝える。</p>
	<p>〈取組指標〉</p> <p>○期末テスト70点以上の生徒の割合を60%以上にする。 ○期末テスト40点以下の生徒の割合を10%以内にする。 ○「自分の意見や考えをもち、進んで話したり考えたりすることができた」と答える生徒を90%以上にする。</p>	<p>〈家庭・地域の検証指標〉</p> <p>第1回学校評価票より(保護者評価)</p> <p>○「子どもは、自分の意見や考えを持ち、進んで話したり聞いたりすることができた」 1年 82.0% 2年 71.5% 3年 75.3% 全体 76.1%</p> <p>○「子どもと家庭で進路や仕事、学校生活や社会で起きている事などについて話した」 1年 84.3% 2年 84.4% 3年 86.8% 全体 85.2%</p> <p>○通信やホームページを通じて、学校の様子や取組を分かりやすく伝えた。 1年 84.3% 2年 90.9% 3年 89.6% 全体 88.3%</p>
	<p>〈検証指標〉</p> <p>第1回学校評価票より(生徒評価)</p> <p>○「授業が楽しい、よくわかった」と答える生徒 1年 87.5% 2年 91.4% 3年 90.7% 全体 89.8% 達成率 99.7%</p> <p>○「授業で自分の意見や考えをもち、進んで話したり考えたりすることができた」と答える生徒。 1年 89.8% 2年 86.0% 3年 84.0% 全体 87.3% 達成率 97%</p> <p>○定期テスト7教科(国・社・数・理・英・技家・保体)の平均点が70点以上の生徒。 1年 62.8% 2年 53.1% 3年 62.5% 全体 59.7% 達成率 99.5%</p> <p>○定期テスト7教科(国・社・数・理・英・技家・保体)の平均点が40点未満 1年 14.5% 2年 13.4% 3年 14.7% 全体 14.2% 達成率 70.2%</p>	
	<p>【授業改善以外の学力向上の取組】</p> <p>・各教科における評価基準や評価の方法について共通理解を図る。 ・テスト期間中の放課後の教え合い学習を実施する。 ・昼休みや放課後、長期休業を使って補充学習を行う。 ・ICT機器を活用した授業のスキルアップを図るための研修や実践交流を行う。 ・課題の点検や個別の指導をこまめに行うと同時に、家庭との連携を取り、家庭学習の定着と充実を図る。</p>	